

日本ヴィクトリア朝文化研究学会 第18回 全国大会

日時：2018年11月17日（土）9:45～18:00

場所：日本女子大学目白キャンパス 新泉山館

東京都文京区目白台 2-8-1 〒112-8681

山手線「目白」駅より都営バス「日本女子大前」下車

東京メトロ副都心線「雑司が谷」駅・有楽町線「護国寺」駅より徒歩約10分

研究発表（9:45～12:10） 第一発表（9:45～10:30） 第二発表（10:35～11:20） 第三発表（11:25～12:10）

第一室（会議室1） 司会 1 舟川 一彦（上智大学） 2 & 3 坂田 薫子（日本女子大学）

1. 革命という喩法—*Felix Holt, the Radical*における表象/代表の言語とその揺らぎ 塚越 幸祐（東京大学・院）
2. Thomas Hardy, *Our Exploits at West Poley* の雑誌掲載保留をめぐって 清宮 協子（国士舘大学・兼）
3. 'Beautiful Adaptations Everywhere': Charles Darwin's *On the Origin of Species*
and Thomas Hardy's Poetic Adaptations Neil Addison（日本女子大学）

第二室（会議室3） 司会 1 桐山 恵子（京都府立大学） 2 & 3 高橋 美帆（関西大学）

1. 仮装としての「日本」—世紀転換期の舞台芸術における「キモノ」の利用 山口有梨沙（筑波大学・院）
2. The Pre-Raphaelite Symbols in
A. C. Swinburne's 'Tristram of Lyonesse' Ayvazyan Lilith（慶應義塾大学・院）
3. リー・ハントと詩のコックニー派—ジョン・キーツ批判の背景 江澤 美月（一橋大学・兼）

シンポジウム（13:30～16:10 大会議室）「移民への錯綜する眼差し—排除と寛容のはざままで」

司会・報告 田中 孝信（大阪市立大学）

報告 関田 朋子（日本大学）・勝田 俊輔（東京大学）・堀 邦雄（日本大学）

ラウンドテーブル（13:30～16:10 会議室3・4）「女性のプラットフォームを求めて—女性参政権獲得の歩み」

司会 市川千恵子（茨城大学）

報告 山口みどり（大東文化大学）・佐藤 蘭香（麗澤大学）

特別講演（16:25～17:35 大会議室）

司会：川端 康雄（日本女子大学）

「プーター氏の悲哀—ヴィクトリア朝におけるロウワー・ミドル・クラスの表象」

新井 潤美（上智大学）

総会（17:45～18:00 大会議室）

司会：佐藤 和哉（日本女子大学）

懇親会（18:15～20:15）

会場：日本女子大学「桜楓会館」3F

* 会員以外の方の参加も歓迎いたします（無料、ただし懇親会に参加される方は懇親会費をお支払い願います）

日本ヴィクトリア朝文化研究学会 The Victorian Studies Society of Japan

日本女子大学文学部英文学科 佐藤和哉研究室内 Tel: 03-5981-3560/ Fax: 03-5981-3549

E-mail: victorianstudies.japan@gmail.com HP: <http://www.vssj.jp/>

共催：日本女子大学文学部英文学科・文学研究科英文学専攻

James Tissot, *Emigrants* (c.1873)